

第1973号

2021年2月7日

日本共産党根室市議団
根室市宝林町4-203

TEL 23-6023

FAX 24-1684

根室市議会 新型コロナウイルス関係条例の制定へ

新型コロナウイルス感染症をめぐり、各地で感染者等に対する誹謗中傷などが後を絶たない状況が続いています。そうした中、根室市議会では、感染者等の人権擁護に関する条例の制定にむけて動き始めました。

1月20日に行われた各
会派代表者会議におい
て、正副議長より、市内
でも感染者が複数発生
し、さまざまな情報が飛
び交っている状況を踏ま
え、議会としてできる取
り組みとして、感染者へ
の誹謗中傷等の防止はも
とより、思いやりをもつ
た行動を促し、感染者の
権利を擁護するための条
例を議員提案で制定する
ことについて提案されま
した。また、所管する委
員会として、情報管理・
危機管理的な視点などか
ら、総務常任委員会の所
管とすることも合わせて
提案されました。

2月3日に総務常任委
員会が開かれ、代表者会
議の結果を踏まえ、あら
ためて総務常任委員会に
おいて条例制定に向けた
協議を進めることが確認

今後のスケジュールは
他の自治体の条例など
を参考にしながら、でき
るだけ早い制定を目指すこ
とになりそうです。

されました。

他の自治体の状況は

根室市議会事務局の調
査によると、1月8日現在
で、全国12都県、35市町
村で条例が制定されてい
ます。北海道では伊達市が
「伊達市新型コロナウイルス
感染症の感染者等の
人権の擁護に関する条例」
を議員提案。昨年12月に
公布されています。

内容としては、新型コロ
ナウイルス感染症の感染
者等に対する不当な差別
等の禁止や人権擁護に特
化したものがほとんどで、
すべての条例に罰則規定
はありません。

他の自治体同様、感染
者およびその家族、また、
医療従事者等感染リスク
の高い環境で働く方々の
人権を擁護する内容で、
市や議会の責務などが盛
り込まれることになりそ
うです。

ありとあらゆる情報が
SNS等であつという問
に拡散される現代社会。
なかには、誤った情報で
傷つく方もいらつしやい
ます。特に、新型コロナ
ウイルスに関しては、公
表されていないはずの感
染者等の情報が広がり、
大変な事態になるケー
スもあるようです。

条例制定を契機に、あ
らためて新型コロナウイルス
感染症のこれまで判
明している正しい情報を
知ること、そして感染者
やその家族等の人権を守
ることについて考えてい
くことが大切なのではな
いでしょうか。



紙智子「国会かけある記」

市民と野党の共同で政権交代を

2021年2月1日

日本共産党参議院議員 紙 智子

北海道「市民と野党のシンポジウム」に東京から
オンラインで参加しました。予行演習がなかったの
で不安でしたが、つながってホツとしました。

あいさつでは、国会が始まり2週間、衆参で行わ
れた第3次補正予算の議論、新型コロナ特措法等の
論戦を紹介しました。第3次補正予算案は、GOT
oなど急ぐ必要のない予算を撤回し、医療の強化、
検査の徹底、事業や雇用、生活困窮者の支援などを
抜本的に強化するよう野党が共同で組み替え動議を
提出しましたが、自民、公明、維新により否決され
ました。

新型コロナ特措法・感染症法改定案でも野党が共
同して罰則規定の撤回を要求、罰則規定の刑事罰を
削除せざるを得なくなりました。政府の審議会で反
対・慎重の意見が多かったのに、菅政権は「おおむ
ね賛成」などと法案を提出したこと自体問題です。

安倍前政権以来、ごまかし体質は変わっていません。
さて、重要なのが4月に行われる北海道2区の補
欠選挙です。吉川貴盛元農水省が大手鶏卵会社から
裏金を受け取り、議員を辞職したために行われます
が、自民は候補を立てられません。なぜ裏金を受け
取ったのか、行政をゆがめたのではないか。真相を
明らかにすべきです。

安倍前政権以来、「政治とカネ」の問題が後を発ち
ません。政治の私物化、カネにまみれた政治を終わ
らせるために、市民と野党の共同で政権交代をめざ
します。リモート、オンラインも活用して対話を広
げましょう。